

あかるい希望

穏やかな日が続いています。校庭では、フェンス周りに植えられた山茶花(さざんか)が、大輪の赤い花をいっぱい身にまとい、冬の日差しに映えています。

お陰様で、来年度の児童会役員が無事決まりました。立会演説会は、コロナ禍の影響もあってビデオ放送でしたが、立候補者、応援演説者ともに、しっかり、上手に演説ができていました。立候補者からは、あいさつ運動や、ありがとうと言える学校にしようなどの公約が聞かれ、来年度、もっとよい檜形西小学校をつくっていこうという意気込みを感じました。



《小中連携あいさつ運動》

11月24日25日の2日間にわたり、檜形地区小中連携あいさつ運動が行われました。朝早くより平岡地区の檜中の皆さんや檜形西小学校の児童会役員の皆さんが校門前に並び、あいさつ運動をしてくださいました。

この取り組みは、檜形地区小中一貫校を目指し、その取り組みの一つとして行われたものです。小中学生の交流を通して、小学校から中学校までスムーズに接続ができるようにすること、檜形地区の子供たちのあいさつが活発になることを目指して行われたものです。

校門の前では、卒業して久しぶりに檜形西小学校に顔を見せてくれた先輩たちと明るい挨拶が交わされていました。



《小中交流授業》



12月8日火曜日、6年生が檜形中学校で小中交流授業を受けてきました。これは、中学進学を間近に控え6年生が、小中の接続がうまく進むようにと行われたものです。檜形中学校の体育館で行われた交流授業では、檜形中学校の体育科の先生方より、マット運動の飛び込み前転(跳び前転)や開脚前転について教わりました。中学校の先生方にお手本を見せてもらったり、男女に分かれて、個別にアドバイスをいただいたりして楽しく授業を受けることができました。檜形中学校の先生方ありがとうございました。

